

事務事業名	三国学校給食センター管理事業 三国			事業コード	10060405106
所管部署	三国学校給食センター	電話	81-3571	記入者名	齊藤 宏枝
事業対象	児童・生徒				
総合計画	基本構想	生涯を通じて学び・育つまちづくり		事業区分	自治事務（義務的なもの）
	基本計画	学校教育の充実		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	給食配送業務
根拠法令	有	学校給食法・学校給食衛生管理基準			
根拠例規	有	坂井市立学校給食センター条例・坂井市立学校給食センター条例施行規則			
関連計画・マニュアル	有	坂井市総合計画・坂井市教育振興基本計画・坂井市食育推進計画			
事業の目的・事業の概要等	園児、児童、生徒が生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培う、安全で美味しく、栄養バランスのとれた給食を提供することにより、健康増進、体位向上を図るとともに、学校給食における正しい食事のあり方や望ましい食習慣等、食に関する指導の充実を図る。				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児・児童・生徒の発達段階に応じた栄養バランスのとれた献立による給食の提供を行います。（中学校1校、小学校6校、幼稚園1園 約1900食、 幼保園4園 約450食）</li> <li>・安心安全な給食を提供するために、施設整備の計画的な維持管理や修繕等、 管理運営の充実を図ります。</li> </ul>				

【事業の概要】

事業の目的・事業の概要等

すぐに行える改善提案	三国学校給食センターは昭和61年に建設され約30年を経過するに伴い施設設備等が老朽化するなか、安定的に安全で美味しい給食を提供できるように努めます。	
目標年度 未設定 年度		
取組状況	設備等の点検整備を十分に行うとともに、故障等にも速やかに対応し安定的な給食の提供に努めました。	
中長期的に取り組むべき改善提案	施設の老朽化及び機械設備等の経年劣化により修繕費用も年々かささんできており、新改築も含め検討の必要があると考えます。	
目標年度 平成30 年度		
取組状況	施設の管理運営経費の節減に継続的に取り組みながら機器、設備等の不具合に柔軟に対応し安定的な運営に努めるとともに新改築に向け調査検討を引き続き行います。	

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

【所属長評価】

予算	款	教育費	項	保健体育費	目	学校給食費				
コスト	事業費	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度		
		報酬	千円		千円		千円		千円	
		委託費	16,574千円		16,998千円		千円		千円	
		需用費	120,030千円		124,702千円		千円		千円	
		役務費	793千円		721千円		千円		千円	
		その他	3,967千円		5,262千円		千円		千円	
		事業費合計	141,364千円		147,683千円		千円		千円	
	人件費	正職員	13.00人	92,417千円	14.00人	98,392千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	10.00人	20,520千円	9.00人	22,725千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	23.00人	112,937千円	23.00人	121,117千円	人	千円	人	千円
	事業費	総事業費	254,301千円		268,800千円		千円		千円	
		特定財源	279千円		千円		千円		千円	
		国県支出金	千円		千円		千円		千円	
		使用料・手数料	千円		千円		千円		千円	
分担金・負担金		千円		千円		千円		千円		
地方債		千円		千円		千円		千円		
その他		97,933千円		100,148千円		千円		千円		
一般財源	156,089千円		168,652千円		千円		千円			
財源合計	254,301千円		268,800千円		千円		千円			

【事業のコスト】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	学校給食提供事業は児童生徒の心身の健康の維持・増進を図るものであり、当事業を継続していきます。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	平成32年度に新・改築の計画であるが、その間の施設整備は現状どおり実施します。			
コスト投入の方向性	事業費の増加を検討します。	目標年度	平成28	年度を目安
判断事由	施設の老朽化のため、修繕費がかさんでいるが、現状を維持するよう努めます。また、学校給食アレルギー対応食提供事業の実施のため施設改修を検討し平成28年度に向け取り組んでいきます。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	職員への負担は増加傾向にあるが、現状を維持します。			
すぐに行える改善提案	学校給食アレルギー対応食提供事業の実施のため施設改修を検討し平成28年度に向け取り組んでいきます。			
目標年度 平成28 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度 -- 年度				

【事業の成果】

指標名	単位	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
成果	%	目標値		達成率		達成率
		実績値	52.2	---	49.0	---
成果	品	目標値	1	達成率	1	達成率
		実績値	1	100	1	100
		目標値		達成率		達成率
		実績値		達成率		達成率
		目標値		達成率		達成率
		実績値		達成率		達成率
		目標値		達成率		達成率
		実績値		達成率		達成率